

# 令和4年度 赤い羽根共同募金実績報告



🍃 じぶんの町を良くするしくみ。



## 目 次

- **じぶんの町を良くするしくみ** . . . . . 1
  - ・ 共同募金とは
  - ・ 令和4年度募金実績
  
- **高齢者福祉のために** . . . . . 2
  - ・ ふれあい・いきいきサロン活動への助成
  - ・ 火災警報器や電磁調理器などの給付
  
- **児童福祉のために** . . . . . 3
  - ・ 小・中学校の地域福祉推進校への助成
  - ・ 福祉・ボランティアに関する講座の開催
  - ・ 子どもの遊び場の遊具設置・修繕費の助成
  
- **地域福祉のために** . . . . . 5
  - ・ 福祉団体への活動費助成
  - ・ 簡易ベンチ設置費助成
  - ・ 地域の安心安全対策活動への助成
  
- **歳末たすけあい活動のために** . . . . . 7
  - ・ 地域のつながりづくり活動への助成
  - ・ 屋根の雪下ろし費用の助成
  - ・ 除雪ボランティア活動への支援

共同募金への寄付には、税制上の優遇措置があります。

### 個人の場合

- 所得税に係る寄付金控除額（税額控除の選択も可）  
寄付金額（年間所得の40%を限度とする額）－2千円
- 住民税に係る寄付金税額控除額  
{寄付金額（年間所得の30%を限度とする額）－2千円} × 10%

### 法人の場合

寄付金額の全額を損金算入できます。



# じぶんの町を良くするしくみ

## 共同募金とは

共同募金は、戦後間もない昭和22年（1947年）に、市民が主体の民間運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われてきました。その後、社会変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する仕組みとして、取り組まれています。

ご協力いただいた募金は、三条市の福祉活動や新潟県全域の活動、災害が発生したときの準備金として活用されます。



町が  
元気になる



町を思う



笑顔が  
ふえる

誰かの  
願いが叶う



## 令和4年度募金実績

募金運動期間 ・ 一般募金 10/1～12/31 ・ 歳末たすけあい募金 12/1～12/31

種 別		一 般 募 金		歳末たすけあい募金	
戸 別	募 金	30,928件	9,234,413円	30,709件	4,172,765円
街 頭	募 金	8件	71,198円	5件	55,562円
法 人	募 金	424件	2,662,706円	1件	1円
学 校	募 金	59件	400,151円	1件	30,427円
職 域	募 金	23件	294,968円	3件	138,686円
イ ベ ン ト	募 金	2件	22,888円	1件	1円
個 人	募 金	9件	94,151円	2件	19,718円
そ の 他		60件	417,364円	6件	78,948円
合 計		31,513件	13,197,839円	30,726件	4,496,106円

# 高齢者福祉のために

## ふれあい・いきいきサロン活動への助成

集会所や公民館など歩いて行ける場所で行う地域住民の主体的な運営による仲間づくり活動「ふれあい・いきいきサロン」の運営費の一部を助成しました。

助成団体数	73団体
参加人数	1,573人
事業費	1,656,365円

### ありがとうメッセージ



卓球パレーの体験

#### ほのぼのサロン荒町

レクリエーションや参加者の誕生日をみんなでお祝いするなど様々な活動を行いました。サロンが終わって帰るときに、「楽しかった」「面白かった」という声を聞くことができ、やっていて良かったと思いました。



#### いごって（荻堀）

体操やレクリエーションなど、初めて体験したものが多くあり、楽しむことができました。また、同じ地区の中でも初めて会う方がいましたが、様々な活動をとおして、交流することができました。

## 火災警報器や電磁調理器などの給付

70歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯で市民税が非課税の方を対象に、火災警報器、自動消火器（ガスコンロ対応）、電磁調理器、自動電話通話録音機を給付しました。

火災警報器	9件
自動消火器	6件
電磁調理器	7件
自動電話通話録音機	11件
事業費	542,300円



# 児童福祉のために

## 小・中学校の地域福祉推進校への助成

地域を思う心や地域とのつながりを意識し、誰もが暮らしやすいような地域づくりを考えること目的に、市内の小・中学校を対象に、児童・生徒が地域福祉への理解と関心を深める活動に係る費用を助成しました。

### ありがとうメッセージ



森町小学校

学校田での稲作活動や収穫祭を通じ、地域の高齢者や米作りに関わる方と交流を図ってきました。子どもたちは、高齢者の知恵や思いやりの心を学ぶことができました。



飯田小学校

地域の方と協力して、公民館の掃除などを行いました。この活動を通して、地域の方との交流も深まりました。これからも心が温くなる活動を続けていきたいと思えます。

助成校数 16校

#### ◆小学校（14校）

- ・一ノ木戸小学校
- ・嵐南小学校
- ・裏館小学校
- ・旭小学校
- ・西鱒田小学校
- ・月岡小学校
- ・保内小学校
- ・大島小学校
- ・須頃小学校
- ・栄北小学校
- ・長沢小学校
- ・笹岡小学校
- ・森町小学校
- ・飯田小学校

#### ◆中学校（2校）

- ・第四中学校
- ・大島中学校

助成額 770,000円

## 福祉・ボランティアに関する講座の開催

小・中学校などに出向いて、福祉やボランティアに関する基礎知識の提供、体験等の講座を開催しました。

実施回数 26回

参加人数 554人

事業費 92,657円

### ありがとうメッセージ



裏館小学校

体験をしたことで、高齢者や車いすを使っている人の気持ちが分かりました。困っている人がいたら、優しく声をかけてお手伝いをしたいと思いました。



大島小学校

ボッチャは、障がいがある人もない人も、子どもから高齢者までみんなで楽しくできるスポーツだと分かりました。グループの人と協力しながら体験することができました。

## 子どもの遊び場の遊具設置・修繕費の助成

自治会が児童の健全な育成に役立てることを目的に、自治会等に設置している児童遊具の設置や修繕のための費用を助成しました。

### 【助成額】

- ①新 設：費用総額が200,000円までは全額を助成  
200,000円を超える場合、超えた部分の95%を合わせた額
- ②修繕・撤去：費用の全額を助成
- ※①②ともに、1,000円未満の端数は自治会の負担

自治会名	助成内容
柳場区自治会	撤去・新設（ブランコ1基、ジャングルジム1基、シーソー1基）
牛ヶ島区自治会	新設（滑り台1基）
片口区自治会	撤去・新設（シーソー1基）
籠場区自治会	撤去（ブランコ1基）
蔵内区自治会	修繕（ブランコ1基）
帯織区自治会	撤去・新設（鉄棒1基）
桑切区自治会	撤去（滑り台1基）
棚鱗区自治会	新設（タイムトンネル1基）
8自治会	新設：7基 修繕：1基 撤去：7基 助成額：3,983,000円

### ● ありがとうメッセージ ●



牛ヶ島区自治会

皆様の共同募金で、滑り台を設置することができました。遊具があることで、子どもたちが集まり、楽しく遊んでいます。その様子を見て、親御さんたちも喜んでいます。



片口区自治会

以前のシーソーが壊れ、2年近くが経ちました。子どもたちが集まってきても、メインのシーソーがなく、寂しそうでした。今回設置をしたシーソーは、デザインもかわいく、子どもたちも喜んでいます。

# 地域福祉のために

## 福祉団体への活動費助成

ボランティア団体（三条市ボランティア連絡協議会加盟団体）の活動の活性化を目的に、活動に要する経費の一部を助成しました。

### ● ありがとうメッセージ ●



#### 三条市食生活改善推進委員協議会

調理方法等の講習を行いました。初めてみじん切りをした児童は家でも作りたいと満足していました。これからも地域の子どもから高齢者まで、共に食を通じて健康で楽しく活動していきたいと思います。



#### 赤十字安全奉仕団 三条市分団

災害ボランティアや赤十字「生命を守る」研修会等を行っています。今年度は予定していたすべての研修会を行うことができ、参加者も増えてきました。これからも地域に貢献していきたいと思います。

### 助成団体数 20団体

- ・三条手話サークル
- ・三条要約筆記サークル
- ・三条市点訳奉仕会
- ・音声訳虹の会
- ・音声訳つわぶき会
- ・音声パソコンバナラ
- ・傾聴ボランティアはあと
- ・MOA健康クラブ・三条
- ・NPO三条おやこ劇場
- ・市華会
- ・唄うボランティアおたまじゃくしの会
- ・三条雲蝶会
- ・三条語りの会とびら
- ・三条市食生活改善推進委員協議会
- ・三条市老人クラブ社会奉仕団
- ・消費生活サポーターぽかぽかネット
- ・赤十字安全奉仕団三条市分団
- ・伝承匠の会
- ・難病ボランティアまめの会
- ・西本成寺有志会

助成額 727,600円

## 簡易ベンチ設置費助成

自治会を対象に、憩いの場としての機能を高めることを目的に、簡易ベンチの設置費用を助成しました。

### 【助成額】

ベンチ1基につき35,000円まで助成  
※1,000円未満の端数は自治会の負担

自治会名	設置数
月岡二・諏訪三丁目区自治会	1基
1自治会	設置数：1基 助成額：35,000円

### ● ありがとうメッセージ ●



#### 月岡二・諏訪三丁目区自治会

新たな集会所の前に簡易ベンチを設置しました。簡易ベンチに座りながら談笑される地域の方々の姿が見られ、地域の憩いの場所となっています。

## 地域の安心安全対策活動への助成

自治会等を対象に、自然災害への対応、子どもたちの見守りなどの防災・防犯対策を推進するために必要な資材等の購入費用を助成しました。

### 【助成額】

申請事業費の90%以内（上限10万円）  
※1,000円未満の端数は団体の負担

助成団体名	助成内容
新光町区自治会	防犯用セーフティ反射板及びシールの購入
南四日町一・二丁目区自治会	防犯パトロール用警告灯及びLEDアルミライトの購入
西大崎三丁目区自治会	発電機の購入
大沢区自治会	車いす、のぼり旗、ポールの購入
4自治会	助成額：220,000円

### ● ありがとうメッセージ ●



新光町区自治会

通学路の安全確保や地域の防犯は自治会の最優先事業の一つですが、今回購入した防犯ステッカーと防犯反射板の取り付けは、通学路を含む町内の至る所に取り付け、不審者等の対策の抑止力として、大いに役立っています。



大沢区自治会

のぼり旗を設置したことで、一人ひとりが安全に行動し、車の運転の注意につながると思います。また、車いすは、緊急時等に足腰が不自由な方への支援となれば良いと思います。

その他、社協だよりの発行経費や行旅人への旅費助成に活用されました。

助成額 379,465円



# ♥ 歳末たすけあい活動のために

## 地域のつながりづくり活動への助成

地域住民が主体となって人と人がつながり地域のたすけあいのきっかけとなる活動や交流のための事業経費を助成しました。

申請団体数	30団体
参加人数	1,125人
事業費	2,006,265円

## 地域組織やボランティア団体などへの助成

外出機会や地域住民との交流頻度が少ない高齢者、障がい者等に案内を行う地域交流や支援活動にかかる経費や多世代での交流を目的に開催する催しに係る経費を助成しました。

### 【助成額】

基本額15,000円に参加人数×500円を加えた額で必要額  
※10万円限度

### ①高齢者や障がい者等のつながりづくり型

申請団体名	活動内容（参加人数）
みんなの茶の間	お楽しみ交流会（27人）
笑顔	地域交流会（20人）
FC Diverti	活動紹介と見学会（38人）
麻布シニアクラブ	麻布シニアクラブお楽しみ会（19人）
嘉坪川嘉友会サロン	サロン参加のきっかけづくりの新年お楽しみ会と希望者による懇親茶話会（52人）
さんのういきいきサロン	新年会（18人）
6団体	助成団体数：6団体 助成額：160,527円

### ● ありがとうメッセージ ●

#### さんのういきいきサロン



普段外出する機会の少ない高齢者が外出するきっかけになったように感じました。参加者からは「家と病院の往復ばかりだったけど、人と話したり、一緒にレクリエーションをして、楽しかった」という感想がありました。これからもこのような活動を続けていきたいと思えます。

## ②多世代交流型

申請団体名	活動内容（参加人数）
本町四丁目区自治会	新年会（26人）
三条市子ども会連合会	のっぺ作り講座（30人） 折り紙講座（13人） 昔遊び体験（25人）
一ノ木戸民児協（一ノ門の会）	餅つき大会（中止）
一ノ木戸小読み聞かせの会	交流会（60人）
一ノ木戸民児協（林町の会）	地域もちつき大会（中止）
笑顔	クリスマス会（30人）
濁沢いきいきサロン	ふれあいクリスマス会（25人）
7団体	助成団体数：5団体 助成額：205,700円

### ● ありがとうメッセージ ●



#### 笑顔

地域の子どもから高齢者までが集まり、講師を招いて、けん玉を体験しました。新型コロナウイルス感染症の影響から、以前よりも多世代で集まる機会がなくなりましたが、この活動を通して、一緒に楽しい時間を過ごし、多世代交流という貴重な機会をつくることができました。

## 子ども食堂への助成

子どもが1人で安心して来られる無料または低額な「子ども食堂」を運営する団体が年末年始にかけて行う事業に対して助成しました。

### 【助成額】

1か所につき年間1回必要額  
※10万円限度

助成団体数 3団体

- ・わくわく食堂
- ・子ども食堂 笑虹然～ecozen
- ・お結びキッチン

参加人数 310人

助成額 300,000円

### ● ありがとうメッセージ ●



#### 子ども食堂 笑虹然～ecozen

親子でゆっくりと落ち着いた時間を過ごし、様々な人との交流を図る場をつくることができました。また、今まで食べることができなかった食材を食べられるようになった子もいました。

## 障がい者施設への助成

障がい者施設が年末年始に行う交流活動に対して助成しました。

### 【助成額】

基本額30,000円に施設実利用者数×1,000円を加えた額  
※10万円限度

#### 助成施設数 14施設

- ・ともしび工房
- ・きずな工房
- ・青空地域生活支援センター
- ・いからしの里
- ・いからし工房
- ・杉の子工房
- ・地域生活支援センター長久
- ・さくら
- ・すてっぷ
- ・あとむ
- ・らいふ
- ・心和園
- ・ピュアハウス
- ・地域活動支援センターさんじょう社協

参加人数 432人

助成額 872,000円

### ●ありがとうメッセージ●



#### さくら

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、地域住民の方と交流活動をすることはできませんでしたが、利用者の皆さんで各々好きな飾りや衣装を身に付けてながら、カラオケ大会や茶話会を楽しみました。この活動を通して、利用者同士の交流を図ることができました。

## 屋根の雪下ろし費用の助成

市内在住で世帯全員の市民税が非課税の世帯（他条件あり）を対象に屋根の雪下ろしが困難な世帯に対して、屋根の雪下ろしにかかった費用の一部を助成しました。



助成世帯数 62世帯

事業費 1,593,490円

## 除雪ボランティア活動への支援

ひとり暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯等に対して除雪を行う自治会、町内有志、ボランティア団体等に除雪機具を無料で貸し出しました。



貸出件数 1件

事業費 134,065円



## 三条市共同募金委員会

〒955-0823 三条市東本成寺2番1号  
三条市総合福祉センター内  
電話 0256-33-8511  
FAX 0256-33-3004